

様式第11号 (第13条関係)

川越町奨学金返還猶予申請書				年	月	日
川越町教育委員会 様						
川越町奨学金条例施行規則第13条の規定により返還猶予を受けたいので、下記のとおり申請します。				奨学生番号		
在学中又は在学していた学校名		卒業(退学)年月		在学・卒業・退学 (該当するものに○印)		
				年 月		
本人	氏名	印	住所	〒		
			勤務先等又は通学先			
				自宅電話番号	—	—
				携帯電話番号	—	—
保護者	氏名	印	住所	〒		
			勤務先等			
				自宅電話番号	—	—
				携帯電話番号	—	—
連帯保証人	氏名	印	住所	〒		
			勤務先等			
				自宅電話番号	—	—
				携帯電話番号	—	—
申請理由 (該当する番号を○で囲んでください。)			(1) 高等学校等に在学中 (2) 短期大学、大学、大学院、専修学校に在学中 (3) 学位を取得できる大学校に在学中 (4) 災害 (5) 自宅又は自宅外学習 (6) 職業訓練中 (7) 就労の意思を有しながら一度も就労できない (8) 疾病(就労困難の記載があるもの) (9) 失業 (10) 休職 (11) 妊娠、出産又は育児を理由とした休業 (12) その他やむを得ない事由 ()			
猶予期間			年 月から 年 月まで (ヶ月)			
返還開始月			年 月から返還開始			
理由発生日			年 月 日			
過去の猶予期間 〔申請理由の(4)から(12)までに該当する場合のみ記入〕 ※ (4)又は(11)の場合を除き、通算3年を超えての猶予は出来ません。			年 月から 年 月まで (ヶ月)			

備考

- 申請理由が(1)、(2)及び(3)に該当する場合、猶予申請期間は在学期間の範囲内となります。なお、返還開始月は、在学期間終了後1年経過後の月となります。
- 申請理由が(4)から(12)に該当する場合、猶予申請期間は1年以内となります。
ただし、再申請・再々申請により、通算して3年間((4)に該当する場合にあっては教育委員会が必要と認めた期間まで、(11)に該当する場合にあっては子が満3歳に達する日の翌日が属する月まで) 猶予を受けることができます。
- 本人、保護者及び連帯保証人の氏名・住所は、いずれもそれぞれ該当する方が自署してください。
- 申請理由を証明する書類の添付が必要です。